※受理年月日	
※受理番号	
※備考	

大規模小売店舖届出書

令和7年8月7日

宇都宮市長 様

氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の氏名 大和リース株式会社 代表取締役 北 哲也 住所 大阪府大阪市中央区農人橋二丁目1番36号

大規模小売店舗立地法第5条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称:(仮称)宇都宮市中央卸売市場賑わいエリア整備事業

所在地:栃木県宇都宮市簗瀬町1493番地

2. 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

No.	小売業者名	代表者の氏名	住所
1	株式会社かましん	代表取締役 若井 禎彦	栃木県芳賀郡茂木町大字5番地
2	未定	_	-
3	株式会社セリア	代表取締役 河合 映治	岐阜県大垣市外渕2丁目38番地
4	株式会社グリーンデイズ	代表取締役 林 書緯	栃木県宇都宮市上戸祭町 3031 番地 3

- 3. 大規模小売店舗の新設をする日 令和8年4月8日(予定)
- 4. 大規模小売店舗内の店舗面積の合計 5,886 ㎡

5. 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1)駐車場の位置及び収容台数

駐車場No.	位置	収容台数(台)
駐車場	P.14 図面 4 全体配置図	303
合計		303

※別途、従業員等共用駐車場35台を確保いたします。

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

駐輪場No.	位置	収容台数(台)
駐輪場①	P.14 図面 4 全体配置図	48
駐輪場②	P.14 図面 4 全体配置図	45
駐輪場③	P.14 図面 4 全体配置図	28
合計		121

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

荷さばき施設No.	位置	面積(m²)
荷さばき施設①	P.14 図面 4 全体配置図	138.11
荷さばき施設②	P.14 図面 4 全体配置図	118.48
荷さばき施設③	P.14 図面 4 全体配置図	99.07
合計		355.66

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

廃棄物保管施設No.	位置	容量(m³)
廃棄物保管施設①	P.15 図面 5 内部配置図(A 棟)	22.89
廃棄物保管施設②	P.16 図面 6 内部配置図(B 棟)	6.96
合計		29.85

6. 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻
株式会社かましん	午前9時00分	午後 10 時 00 分
未定	午前9時00分	午後 10 時 00 分
株式会社セリア	午前9時00分	午後 10 時 00 分
株式会社グリーンデイズ	午前9時00分	午後 10 時 00 分

(2)来客が駐車場を利用することができる時間帯

利用することができる時間帯
午前8時30分~午後10時30分

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

出入口の数	位置
5 箇所	P.14 図面 4 全体配置図

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

午前6時00分~午後10時00分

添付書類(目次)

□:図面以外の文書等(主として表形式)

◇:図面

Ι	店舗の概要に関する書類	
	(1)届出概要等	
	①□届出概要	·····P. 1
	②□大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項	
	③◇店舗位置図	
	④◇都市計画図	
	⑤◇周辺見取図	
	⑥◇全体配置図	
	⑦◇内部配置図	·····P.16∼18
	⑧◇立面図	,
	(2) ◇求積図及び求積表	,
	(3)□面積表	
	(4) ◇荷さばき施設の位置及び求積図並びに求積表	
	(5)◇廃棄物保管施設の位置及び求積図並びに求積表	
	(6) ◇周辺位置図及び周辺の写真	·····P.23
Π	交通関係(添付書類)	
	(1) ◇駐車場の位置	
	(2) ◇店舗までの案内経路図	
	(3)◇店舗敷地内及び駐車場出入口周辺通行経路図	·······添 P.61
	(4)□方向別来台数算出根拠	
	(5)◇方向別来台数予測図	
	(6)□現状交通量調査結果	• • •
	(7)□現状と開店後における交通量等の比較	
	(8)◇駐輪場位置図	P.15
Ш	騒音関係(添付資料)	
	(1) ◇騒音予測・対策に関する図面	············添 P.32,33
	(2)□荷さばき施設等における商品搬出入車の来台数及び荷さばきを行う時間帯	
	(3)□騒音予測結果表	
	(4)□騒音予測調査資料	

IV 関係各課等との協議結果

V 登記簿謄本

届出概要(新設)

1 届出者等

届出者	名称·代表者	大和リース株式会社	代表取締役 北 哲也	
住所		大阪府大阪市中央区農人橋二丁目1番36号		
届出区分	<u> </u>	新設(法第5条第1項)		
届出日		令和7年8月7日		
新設日		令和7年8月8日		
店舗名称		(仮称)宇都宮市中央卸	売市場賑わいエリア整備事業	
店舗所在地		栃木県宇都宮市簗瀬町1493番地		
小売業者	台の氏名又は名称	株式会社かましん	栃木県芳賀郡茂木町大字茂木5番地	
及び住所	ŕ	他3社		

2 届出事項の概要

届出事項		届出の内容
店舗面積合計		5,886 m²
	駐車台数	303台(別途、従業員等共用駐車場35台)
施設配置	駐輪台数	121台
地政阳區	荷さばき施設面積	355 . 66 m²
	廃棄物保管場所容量	29.85 m³
	開店時刻	午前9時00分
	閉店時刻	午後10時00分
運営方法	来客駐車場利用時間帯	午前8時30分~午後10時30分
	駐車場出入口	5箇所
	荷さばき可能時間帯	午前6時00分~午後10時00分

3 出店地・建物の概要

	届出事項	内容			
用途地域		準工業地域			
出店地の状況	敷地面積	$27,337.38\mathrm{m}^2$			
	所有形態	借地			
	店舗業態	総合スーパー			
建物の状況	延べ床面積	$11,721.02\mathrm{m}^2$			
建物切状机 -	併設施設の面積	$2,122\mathrm{m}^2$			
	併設施設面積の店舗面積に対する割合	36.05%			

大規模小売店舗において小売業を行う者の一覧

No.	小売業者名及び代表者名	住所	主な販売品目	開店時刻	閉店時刻	面積	備考
1	株式会社かましん	栃木県芳賀郡茂木町大字茂木	本 日 位	午前9時	午後10時	2 0002	
1	代表取締役 若井 禎彦	5番地	食品等	十削9吋	十後10時	3,088 m²	
2	未定	_	-	午前9時	午後10時	$820\mathrm{m}^2$	
3	株式会社セリア	岐阜県大垣市外渕二丁目	日用品等	午前9時	午後10時	$824\mathrm{m}^2$	
3	代表取締役 河合 映治	38番地	日用四守	十削9時	十後10時	024111	
4	株式会社グリーンデイズ	栃木県宇都宮市上戸祭町	食品等	午前9時	午後10時	1,154 m²	
4	代表取締役 林 書緯	3031番地3	及吅守	十削9時	十後10時	1,104111	
	合計						

指針に定める大規模小売店舗の施設の配置及び運営方法に関する配慮事項への対応状況

1 駐車場の充足等交通に係る事項

(1)駐車場の必要台数の確保

届出駐車台数 303 台(別途、敷地内従業員等共用 35 台)

指針による必要駐車台数 303 台

①小売店舗の必要駐車台数

指針による算出根拠

店舗面積5.886 千㎡店舗業態総合スーパー

人口 40 万人以上 100 万人未満

用途地域 その他地区 駅からの距離 1,200m 以上

計算式

項目	届出台数	指針値	算出根拠
必要駐車台数	303 台	261 台	$A \times \alpha \times S \times B \times C \div D \times E$
S:店舗面積(千㎡)		5.886	$5,886 \text{ m}^2 \div 1000$
A:日来客原単位(人/千㎡)		1164.56	人口 40 万人以上且つその他地区の場合
		1104.00	1400-40×S(S<10 の場合の式)
α:補正係数		0.8	総合スーパーの場合
B:ピーク率(%)		14.40	指針の基準値
C:自動車分担率(%)		85	人口 40~100 万人且つその他地区の場合
D:平均乗車人員(人/台)		1.530	店舗面積 5,000 ㎡以上 20,000 ㎡未満の
			基準値
E:平均駐車時間係数		0.594	店舗面積 20,000 m ³ 未満の場合
			$(30+5.5\times S)/105$

②併設施設を含めた施設全体の必要駐車台数

- •併設施設面積の割合
 - 2,122 m²(併設施設面積)÷5,886 m²(店舗面積)=36.05%
- ・必要駐車台数の算出根拠 併設施設による比率 0.010×36.05+0.80=1.161 261 台×1.161≒<u>303 台</u>

(2)駐車場の位置及び構造等

項目	対応策
効率的な駐車場形式の選択	・スムーズな入庫ができるよう平面駐車場とし十分な駐車場台数を
及び出入口の数、位置	確保します。
	・店舗の影響により周辺交通に影響が生じた場合には、関係機関
	と協議の上、適切な対策を検討いたします。
駐車待ちスペースの確保	・駐車場内の車路部分全般が駐車待ちスペースの役割を果たして
	おり、入庫待ちによる公道の渋滞が発生しないように運用してまい
	ります。
駐車場の分散確保	・駐車場の分散計画はございません。
駐車場出入口における交通整理	・オープン期、繁忙日等混雑が予想されるときには、駐車場各出入
	口に交通整理員を適宜配置いたします。

(3)駐輪場の確保等

届出駐輪台数 121台

(位置は P.15 図面 4 全体配置図のとおり)

(4)自動二輪車の駐車場の確保

自動二輪利用があった場合は駐車場へ案内します。

(5)荷さばき施設の整備等

110000000000000000000000000000000000000	
項目	対応策
荷さばき車両駐車スペース、 荷さばき作業場所の確保	十分な荷さばきスペースを確保します。処理能力は表1のとおりとします。
搬出入車両出入口の位置	・荷さばき施設①においては搬入車専用出入口を設けます。 ・荷さばき施設②③においては出入口①から搬入します。
計画的な搬出入	・計画的な搬入計画により、荷さばき待ち車両が路上駐車せず周辺交通を阻害しないよう努めます。・搬出入計画は表2のとおりとします。・廃棄物等の収集についても、荷さばき作業同様に計画的に行います。収集計画は表2のとおりとします。

【表 1】

位置	荷さばき時間帯	搬出入車両台数/日 <ピーク時>	駐車スペース	荷さばき処理時間	処理能力
荷さばき施設①,②	午前 6 時~ 午後 10 時	28 台/日 <5 台/7 時台>	4t:2 台	4t:20 分/台 2t:10 分/台	4t:2 台/時
荷さばき施設③,④	午前 6 時~ 午後 10 時	30 台/日 <2 台/7 時台>	2t:3 台	4t:20 分/台 2t:10 分/台	10t:2 台/時 4t:3 台/時

【表 2】時間帯別車種別荷さばき計画

荷さばき施設①、②

時間帯	2t	4t	計	廃棄物等	時間帯	2t	4t	計	廃棄物等
6:00~7:00	2	2	4		14:00~15:00	1	0	1	
7:00~8:00	2	3	5		15:00~16:00	1	0	1	
8:00~9:00	2	2	4		16:00~17:00	0	0	0	
9:00~10:00	2	2	4	1	17:00~18:00	0	0	0	
10:00~11:00	2	1	3	1	18:00~19:00	0	0	0	
11:00~12:00	2	0	2	1	19:00~20:00	0	0	0	
12:00~13:00	0	0	0		20:00~21:00	0	0	0	
13:00~14:00	2	1	3		21:00~22:00	0	1	1	
				合計	16 台	12 台	28 台	3台	

荷さばき施設③、④

時間帯	4t	計	廃棄物等	時間帯	4t	計	廃棄物等
6:00~7:00	2	4		14:00~15:00	2	2	1
7:00~8:00	2	4		15:00~16:00	1	1	
8:00~9:00	2	4		16:00~17:00	0	0	
9:00~10:00	2	3		17:00~18:00	0	0	
10:00~11:00	2	4		18:00~19:00	0	0	
11:00~12:00	2	3		19:00~20:00	0	0	
12:00~13:00	0	2		20:00~21:00	0	0	
13:00~14:00	2	3		21:00~22:00	0	1	
				合計	30 台	30 台	1台

(6)経路の設定等

	±	L1 695				
	事項	対策				
来认	と店経路の設定、交通整理員	・主に幹線道路を自動車経路選定し生活道路を避けた計画とします。				
の酉	己置	・オープン時や繁忙期等混雑が予想される場合には駐車場出入口に交				
		通誘導員を適宜配置します。				
生活	5道路等への配慮	・主要な県道及び市道より来店・退店する経路を誘導します。				
入出	出庫対策	・出入口付近に案内看板を設置し、路面に誘導を表示します。				
	搬出入車両の経路設定等	・主要な県道及び市道より来店・退店する経路を誘導します。				
そ	バス、タクシー停車場の確保	・敷地内にバス・タクシーの停留所を設置する予定はありません。				
\mathcal{O}		・オープン時、繁忙時等混雑が予想される場合には駐車場各出入口に				
他	交通事故防止対策	交通整理員を適宜配置します。				
		・駐車場出入口に一時停止の路面標示、案内看板を設置します。				

(7)主要交差点の交差点飽和度

① 予測結果(信号交差点)

a.休日

α• γ [· [-]							
交差点番号	ピーク時間帯	交差点需要率					
久左小笛々	C > 时间讯	開発前 a	開発後 b	差引 b-a			
交差点 A	11 時台	0.392	0.449	0.057			
交差点 B	14 時台	0.500	0.653	0.153			
交差点 C	14 時台	0.397	0.503	0.106			
交差点 D	16 時台	0.279	0.337	0.058			
交差点 E	15 時台	0.265	0.403	0.138			
交差点 F	13 時台	0.596	0.615	0.019			

b.平日

D. H					
交差点番号	ピーク時間帯		交差点需要率		
文左示面方	こう時間田	開発前 a	開発後 b	差引 b-a	
交差点 A	8 時台	0.506	0.584	0.078	
交差点 B	17 時台	0.552	0.714	0.162	
交差点 C	14 時台	0.366	0.498	0.132	
交差点 D	8 時台	0.299	0.368	0.069	
交差点 E	17 時台	0.238	0.375	0.137	
交差点 F	14 時台	0.518	0.540	0.022	

休平日のいずれの交差点においても、開発後の交差点需要率が、通常渋滞が発生しないとされる 0.9 を下回っており、本開発による周辺環境への影響は少ないと推測いたします。

2 歩行者の通行の利便の確保等

事項	対応策
店舗出入口、敷地内通路の位置	駐車場内は十分な幅員を確保し視認性の良い計画とします。
荷さばき施設の位置	歩行者動線とは離隔をとった場所に設置します。
夜間歩行者への配慮	照明設備を適切に配置します。

3 騒音の発生に係る事項

(1) 騒音問題に対応するための対応策

事項	対応策
一般的対策	
騒音源の配置	・空調機室外機や荷さばき場所等の騒音源は住居等から十分 離れた位置に設置します。
遮音壁の設置	・遮音壁の設置は計画しておりません。
低騒音機器の選択	・可能な限り低騒音型機器を導入いたします。
緩衝帯の設置	・緩衝帯の計画はございません。
営業活動に伴う騒音対策	
荷さばき作業	・荷さばき作業時はアイドリングストップに努めます。・衝撃音の発生抑止に努め、台車に搭載した荷物は搬入車両から速やかに室内に移動します。
営業宣伝活動	・BGM は店舗内のみとし、屋外放送はいたしません。
付帯設備等	
冷却塔、室外機等	・室外機等は低騒音装置を使用し、周辺住居から離れた場所に設置します。
給排気口等	・定期点検を行い、異常騒音の発生防止に努めます。 ・給排気口は低騒音型を選定し、住居から十分離れた位置に 設置します。
駐車場	
配置•構造	・段差のない構造とします。
運営	・駐車場利用者に対して看板等によりアイドリングストップ周知します。 ・従業員の出勤、帰宅時における騒音発生防止に努めます。
廃棄物収集作業等	・作業員の静穏意識の向上に努めて参ります。 ・早朝、夜間の時間帯の作業は行いません。
営業時間外の敷地内侵入者防止対策	・店舗営業時間外は敷地内にチェーン等を設置し敷地内侵入 防止対策に努めます。

(2)騒音の予測評価

① 用途地域時間区分の指定状況

用途地域	昼間	夜間
準工業地域	6:00~22:00	22:00~6:00

② 騒音の総合的予測結果

(単位:dB)

				予測均	也点のデータ	
種別	地域類型	環境基準(LAeq)	予測地点 (高さ)	等価騒音 レベル (LAeq)	主 音 源 (音源名称) (LAeq)	
	C 類型	60	A(1.2)	51.9	来客車両走行 034	45.7
	C 類型	60	B(1.2)	52.9	来客車両走行 078	45.6
昼間	C 類型	60	C(1.2)	49.9	来客車両走行 077	46.1
昼間	C 類型	60	D(1.2)	54.8	排気口 05	53.3
	C 類型	60	E(1.2)	61.7	台車平坦走行(4t)02	57.0
	C 類型	60	F(1.2)	63.1	台車平坦走行(4t)04	60.0
	C 類型	50	A(1.2)	40.4	来客車両走行 034	34.2
	C 類型	50	B(1.2)	41.4	来客車両走行 078	34.1
太 明	C 類型	50	C(1.2)	38.9	来客車両走行 077	34.6
夜間	C 類型	50	D(1.2)	43.5	排気口 05	42.0
	C 類型	50	E(1.2)	46.7	排気口 09	44.5
	C 類型	50	F(1.2)	40.5	排気口 40	32.8

③ 夜間に発生する騒音ごとの予測結果

(単位:dB)

			予測地点でのデータ				
時間区分	区域	騒音規制法 基準値	予測地点 (高さ)	騒音レベル 最大値 (LAmax)	音 源	継続時間(台数)	
	第三種区域	50	P1(1.2)	72.4	来客車両走行 034	126 台	
	第三種区域	50	P2(1.2)	72.3	来客車両走行 078	126 台	
	第三種区域	50	P3(1.2)	72.2	来客車両走行 077	126 台	
	第三種区域	50	P4(3.6)	72.8	排気口 05	22:00-22:30	
	第三種区域	50	P5(3.6)	73.7	排気口 06	22:00-22:30	
夜 間	第三種区域	50	P6(2.8)	50.5	排気口 35	22:00-22:30	
	第三種区域	50	P1'(1.2)	52.2	来客車両走行 034	126 台	
	第三種区域	50	P2'(1.2)	52.1	来客車両走行 078	126 台	
	第三種区域	50	P3'(1.2)	52.6	来客車両走行 077	126 台	
	第三種区域	50	P1"(1.2)	48.7	来客車両走行 036	126 台	
	第三種区域	50	P3"(1.2)	37.5	来客車両走行 077	126 台	

④ 評価

イ 騒音の総合的予測結果

予測地点 A~D において等価騒音レベルは環境基準値を下回ります。

予測地点 E・F において昼間の等価騒音レベルは環境基準値を上回ります。しかし、この地点及び周辺は住居がありません。よって周辺住環境への影響は軽微であると予測いたします。

静穏に努めて運用してまいりますが、近隣の方々より騒音に関するご意見を頂いた場合には、状況を確認し適切に対応いたします。

ロ 夜間に発生する騒音ごとの予測結果

予測地点 P1~P6 においては規制基準値を上回ります。

そこで、隣地敷地境界において予測地点 P1'~P3'を予測したところ、夜間騒音レベルの最大値は規制基準値を上回ります。

そこで、さらに直近住居外壁において予測地点 P1"P3"を予測したところ、夜間騒音レベルの最大値は 規制基準値を下回ります。よって周辺住環境への影響は軽微であると予測いたします。

静穏に努めて運用してまいりますが、近隣の方々より騒音に関するご意見を頂いた場合には、状況を 確認し適切に対応いたします。

4 廃棄物に係る事項等

- (1) 廃棄物等の保管について
 - ① 保管のための施設容量の確保 廃棄物保管施設の容量 届出容量 29.85 m³ 指針による必要容量 27.45 m³
- ◇指針による必要保管容量積算根拠 [S:店舗面積 千㎡]

		市田作 1111				
廃棄物			A:1日当たり	В:	C:	排出
種 別	S:店舗面積		廃棄物排出量	平均保	見かけ比	予測量
(型 方寸			指針原単位×S	管日数	重(t/m³)	$A \times B \div C$
《氏集川 彦 赤: //// 公	6000 ㎡以下	5.886 千㎡	1.224t			
紙製廃棄物等 (再資源可能なものに限る)	6000 ㎡超			1.00 日	0.10	12.24 m³
(井貞原可能なものに図る)			計 1.224t			
人民制成药物	6000 ㎡以下	5.886 千㎡	0.041t			
金属製廃棄物(アルミ製・スチール製の容器等)	6000 ㎡超			1.00 日	0.10	0.41 m³
(/ ルミ衆・ハナール聚の谷奋寺)			計 0.041t			
ガニッ制成を始	6000 ㎡以下	5.886 千㎡	0.035t			
ガラス製廃棄物	6000 ㎡超			1.00 日	0.10	0.35 m^3
(ガラス製の容器)			計 0.035t			
プニッチ、万制	6000 ㎡以下	5.886 千㎡	0.118t			
プラスチック製廃棄物	6000 ㎡超			1.00 日	0.01	11.80 m³
(食料容器、食料品トレイ等)			計 0.118t			
サブスな	6000 ㎡以下	5.886 千㎡	0.995t			
生ごみ等	6000 ㎡超			1.00 日	0.55	1.81 m³
(食品廃棄物等)			計 0.995t			
20 W 0	6000 ㎡以下	5.886 千㎡	0.318t			
その他の 可燃性廃棄物等	6000 ㎡超			1.00 日	0.38	0.84 m ³
円			計 0.318t			
				싇	計	27.45 m³

② 廃棄物等の保管場所の位置及び構造等

事項	対応策
位置、構造	・廃棄物保管庫を設け、散乱防止に努めます。 ・分別収集を徹底します。
生ごみ対策	・生ごみは密閉し臭気の発生を防ぎます。

(2)廃棄物等の処理について

事項	対応策
敷地外処理	・専門業者に運搬及び処理を委託して適正処理を行います。
運搬予定業者	・専門業者に運搬及び処理業者への引渡しを依頼します。
敷地内処理	・廃棄物の種類毎に分別保管を行います。
関係者への指示	・店舗関係者及び廃棄物の収集運搬業者に適正処理の指導を徹底します。

(3) 廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮

事項	対応策
廃棄物の減量化、	・分別の徹底によるごみの減量化に努め、廃棄物発生抑制に努めます。
リサイクル活動	・ダンボール・ビニール等のリサイクルを実施します。

5 街並みづくり等への配慮

災害時の協力	・地方公共団体からの要請があった場合、可能な限り協力いたします。			
夜間の防犯、青少年の	1 駐車場における対策			
非行防止対策	・従業員による駐車場内の適宜巡回を行います。			
	2 店舗内部における対策			
	・防犯カメラ等の防犯機器の設置、従業員による店内適宜巡回を行います。			
	3 防犯体制全般			
	・アルバイトを含めた全従業員に対し、防犯を意識した指導を徹底し防犯意識			
	の向上を図ります。			
	4 青少年の健全育成			
	・栃木県青少年健全育成条例に対し、深夜徘徊等無いよう営業終了後には			
	機械警備等により防犯対策します。			
	・有害図書の販売は行いません。			
	・酒類、たばこ類を販売する場合は、年齢確認等の必要な措置を行い、20 歳			
	未満の者に販売しません。			
街並みづくり等への配慮				
景観条例等	・栃木県屋外広告物条例、宇都宮市景観条例			
建物の色	・周囲の街並みと調和がとれた色とします。			
建物の高さ	・規定の範囲内とします。			
看板	・条例に適合した大きさとします。			
その他	・広告物等についても、周囲の街並みと調和がとれた外観とします。			
敷地内の緑化計画	・敷地境界に可能な範囲で緑地を設置し、緑化と管理に努めます。			
照明に関する配慮				
方向	・照明光が周辺の住居内に射し込まない角度とします。			
強さ	・強度の照明は使用せず、安全確保に必要な程度の明るさとします。			
時間	・営業終了後は消灯を行います。(防犯上必要なものは除く)			

6 地域貢献への対応

項目	対応策
地域経済団体等の活動への積極的な協力	地域からの優先的な雇用を促進します。
地域経済団体寺の石動、207傾極的活肠刀	地域イベント等の参加や協力等、要望があれば検討します。
	地域防災及び地域防犯活動への要望があれば検討します。
地域の防災・防犯への対応	機器警備等による夜間防犯体制の実施を行います。
退店時における早期の情報提供	退店時は早期情報提供に努めます。
20/14	周辺住民等から苦情、問い合わせがあった場合は誠意をもっ
その他	て対応します。

7 その他特記事項

店舗に関する運営方法について周辺住民等から苦情、問い合わせ等あった場合は、誠意を持って対応いたします。

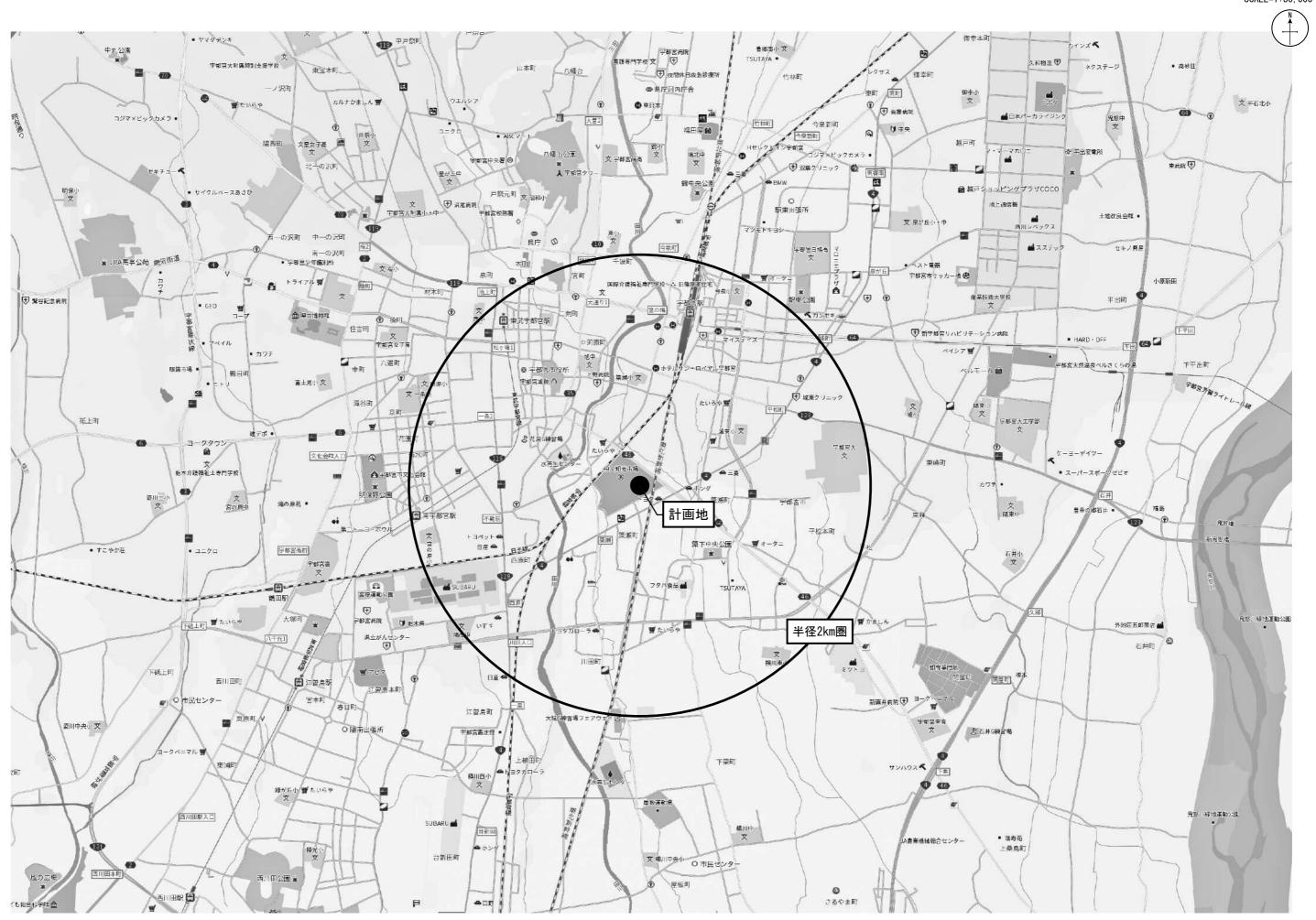
面積表

単位:m²

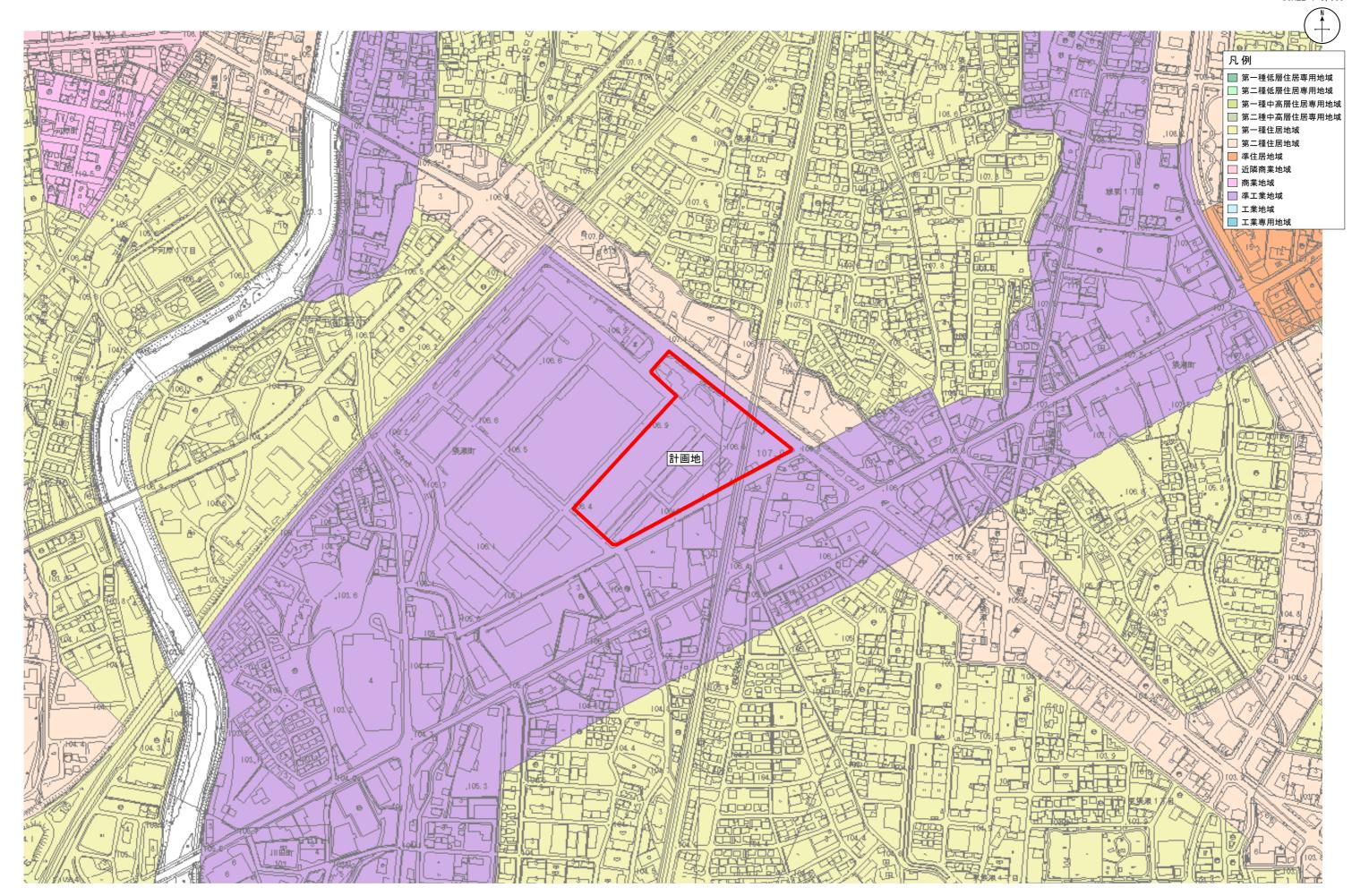
	項目		A 棟	B 棟	C 棟	D 棟	E棟
	小克	尼面積	4,821.55	1,064.00	-	-	-
店链	/	八計	4,821.55	1,064.00	-	-	_
店舗面積		床面積 入面積	_		-	-	_
	A 店舗面	面積の合計	4,821.55	1,064.00	-	-	_
	利用者同一	サービス 施設	1,061.65	404.80	158.05	112.62	112.62
重		小計	1,061.65	404.80	158.05	112.62	112.62
事業用	利用者	_				_	
	別	小計	_	_	_	_	
	B 事業	(用合計	1,061.65	404.80	158.05	112.62	112.62
	C 施設		1,865.65	1,404.14	184.06	56.31	56.31
延床	₹面積(A-a	a+B+C)	7,748.85	2,872.94	342.11	168.93	168.93

	項目		F 棟	G 棟	H 棟	合計	備考
	小克	尼面積	-	-	-	5,885.55	-
店舗	/	小計	-	-	-	5,885.55	-
店舗面積	a 延床面積 不算入面積		_	-	-	_	_
	A 店舗面	面積の合計	-	-	-	5,885.55	_
	利用者同一	サービス 施設	112.62	79.50	80.04	2,121.80	-
重		小計	112.62	79.50	80.04	2,121.80	_
事業用	利用者	_	_	_	_	_	_
	別	小計	_			_	_
	B 事業用合計		112.62	79.50	80.04	2,121.80	-
	C 施設		56.31	39.75	51.04	3,713.67	_
延床	延床面積(A-a+B+C)		168.93	119.25	131.08	11,721.02	_

SCALE=1:30,000

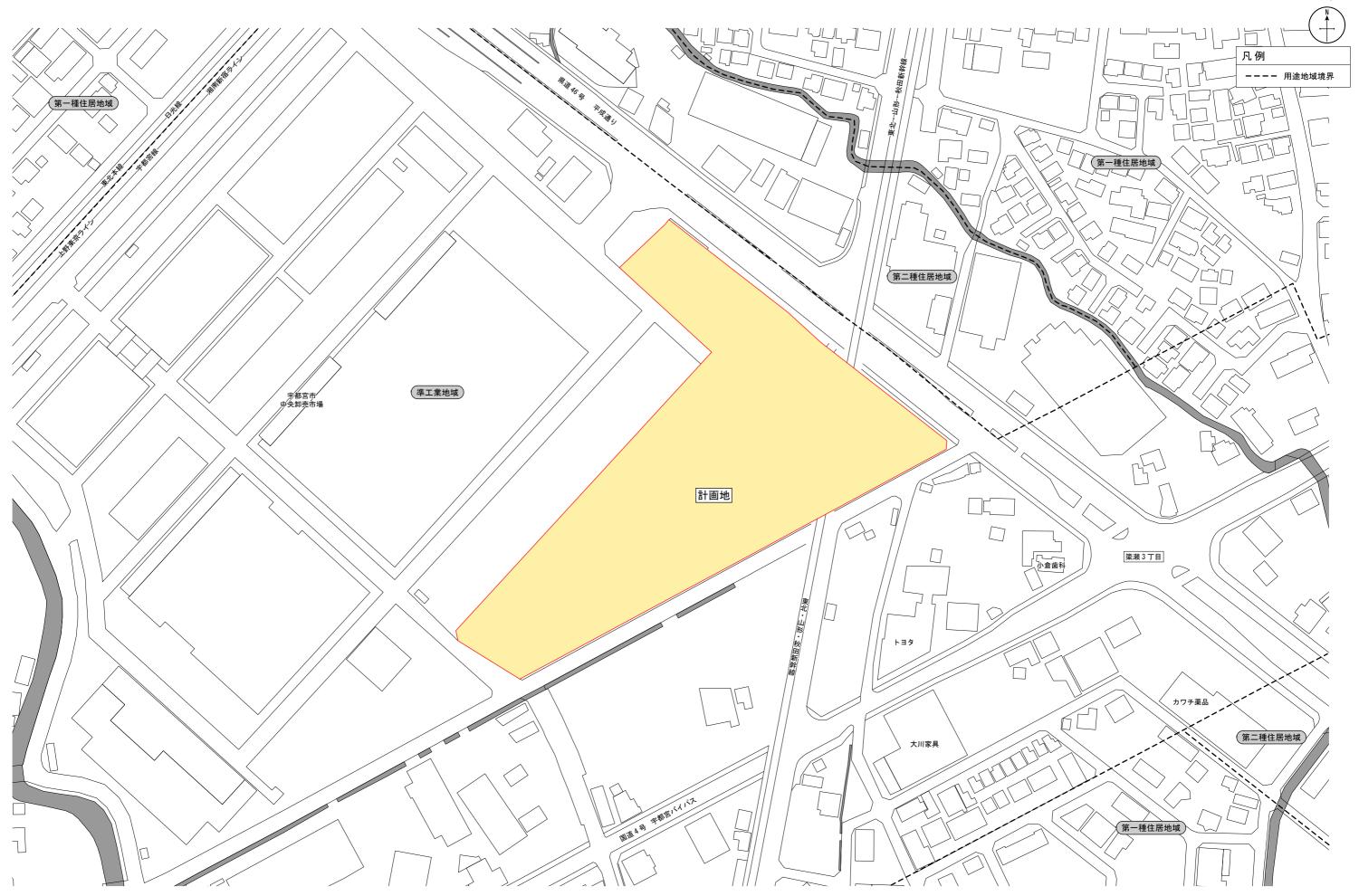


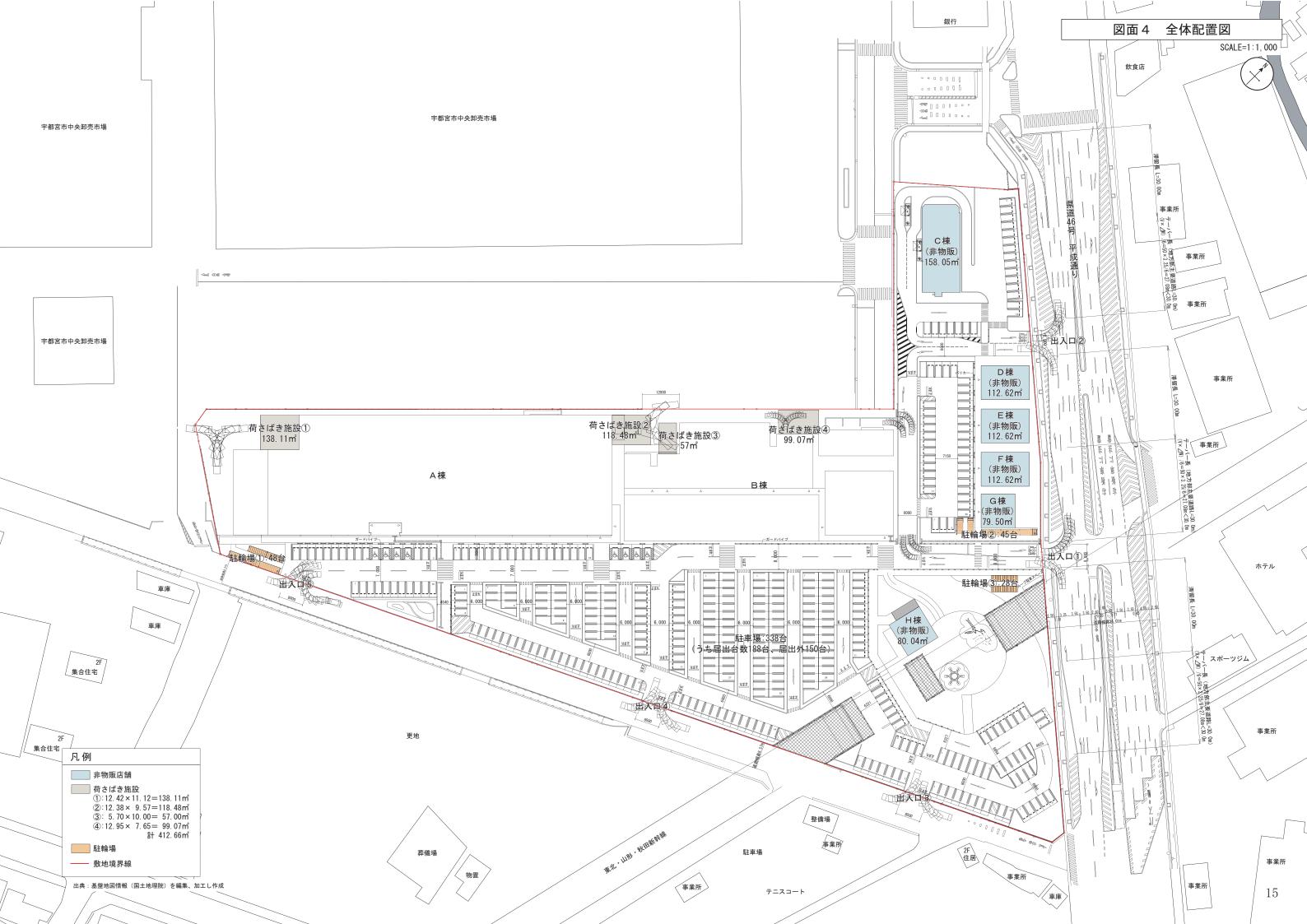
SCALE=1:5, 000



図面3 周辺見取図

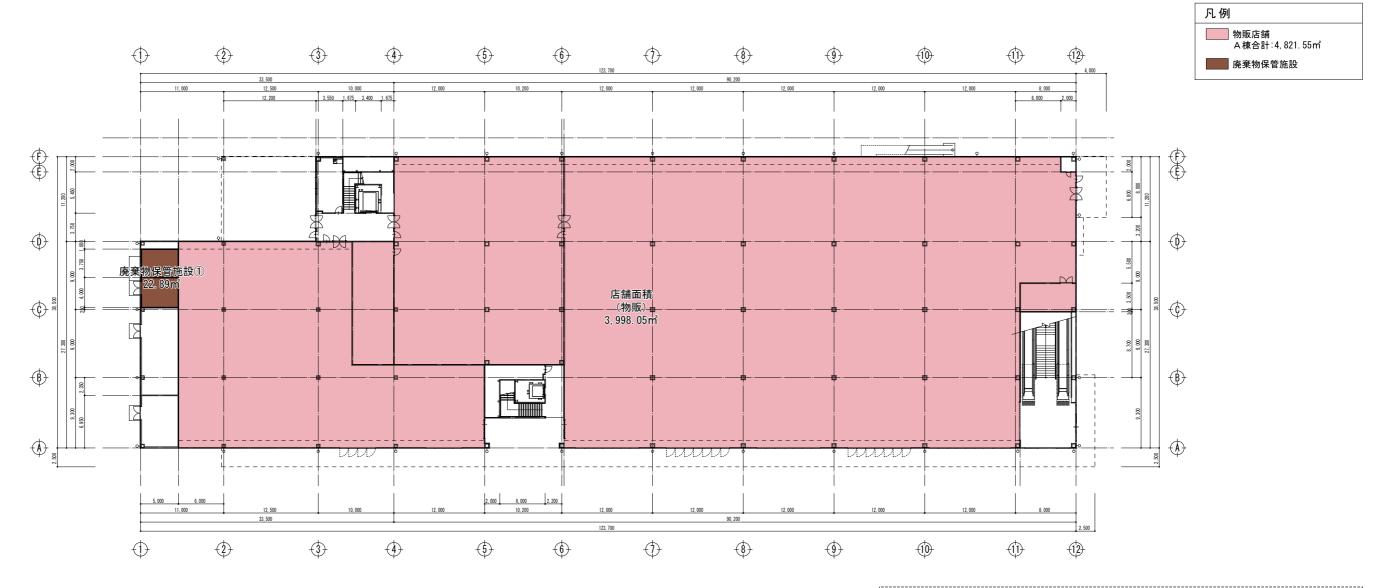
SCALE=1:2,000

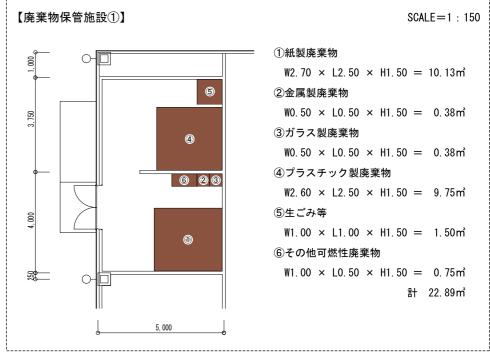




図面5 内部配置図(A棟1階)



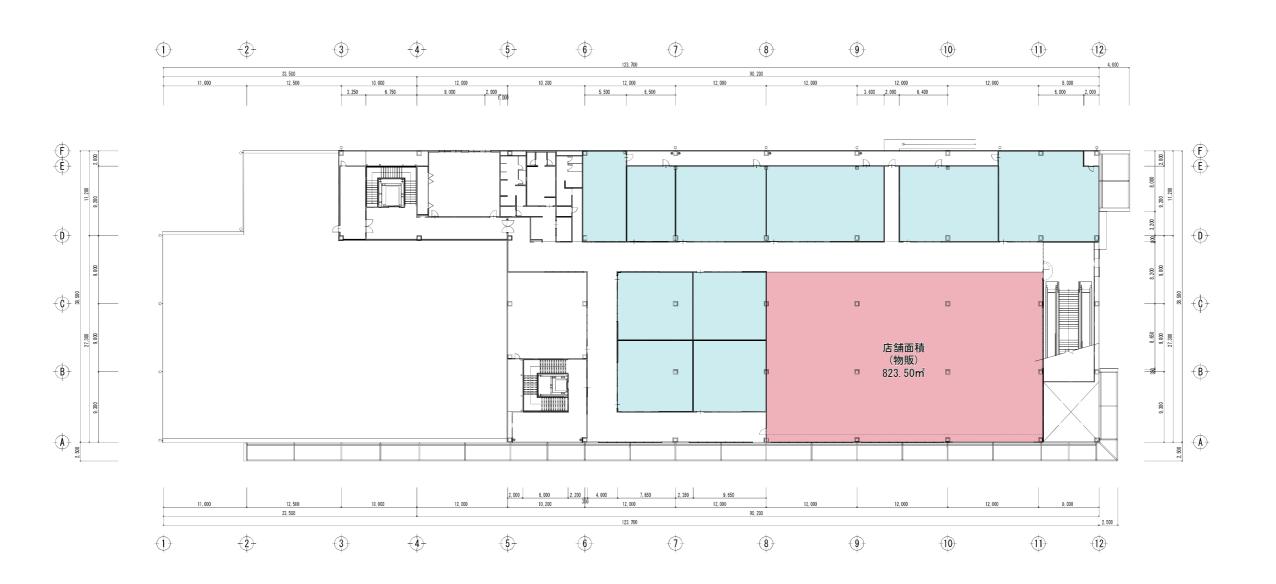




図面6 内部配置図(A棟2階)







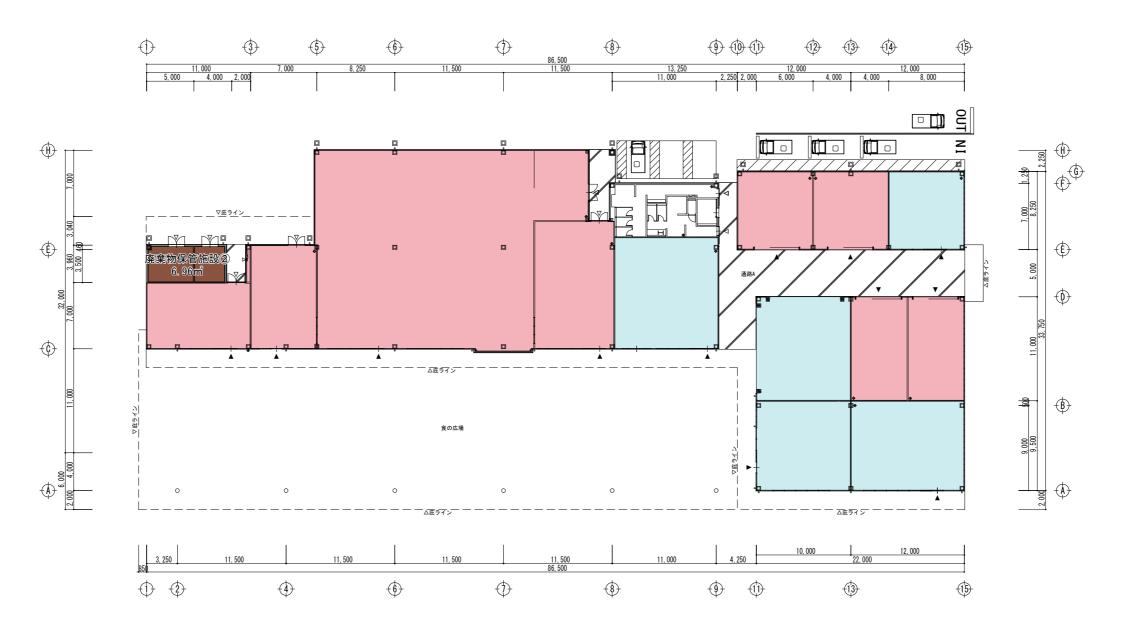
図面7 内部配置図(B棟)

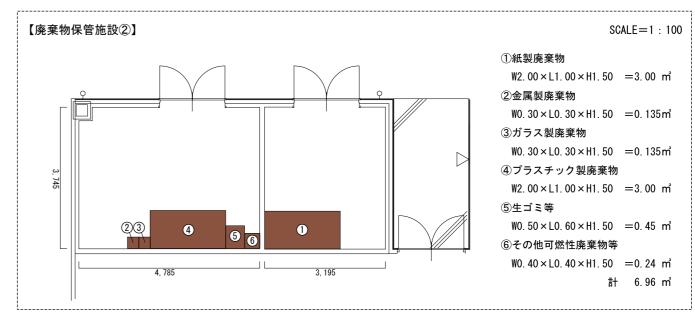
凡例

非物販店舗 B棟合計:404.8㎡

廃棄物保管施設

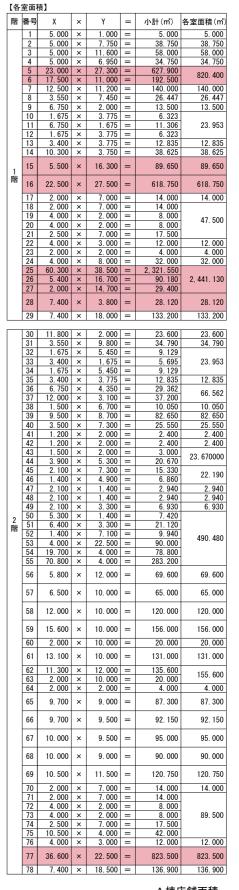




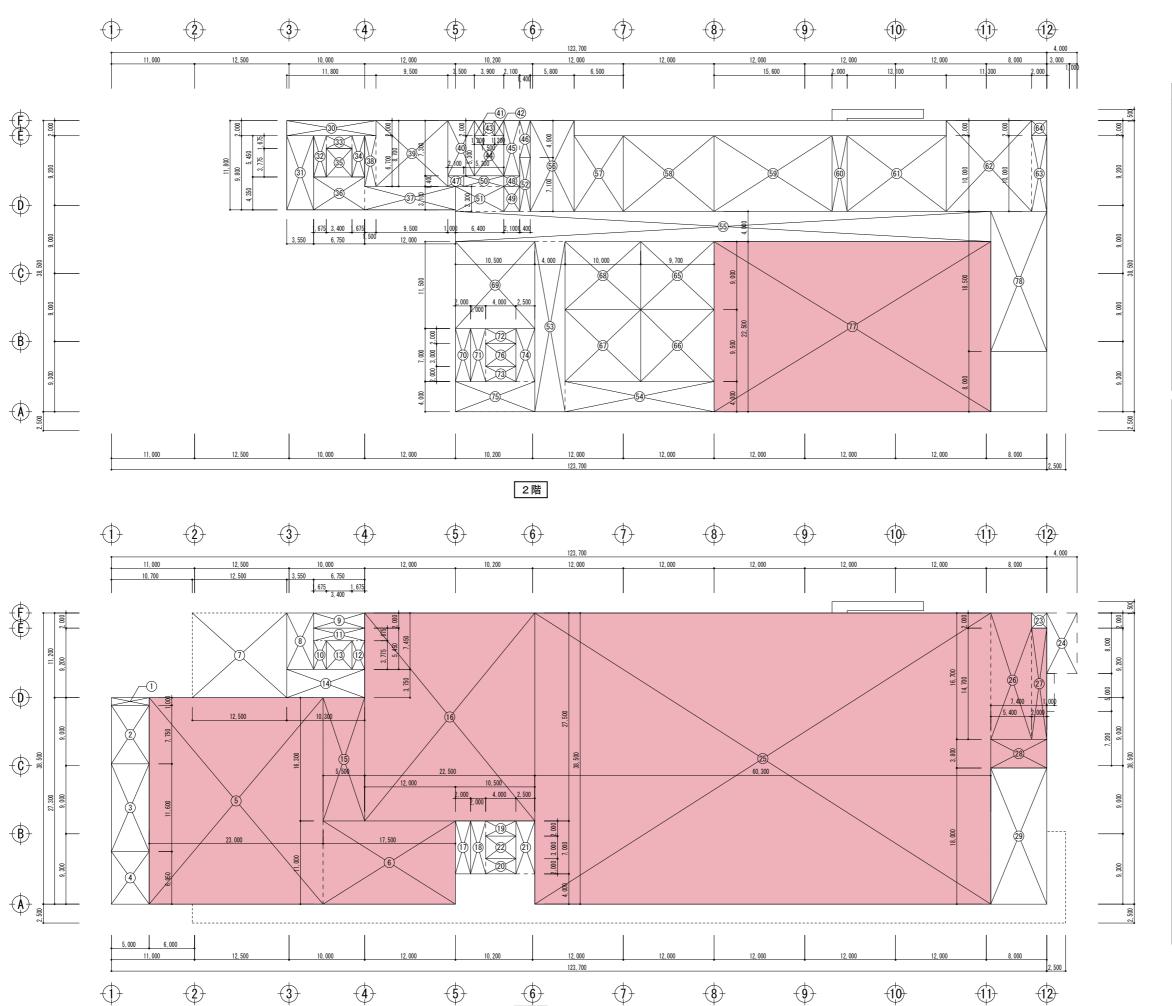


SCALE=1:500





A棟店舗面積 合計:4,821.55㎡



1階

図面9 求積図(B棟)





B棟店舗面積 合計∶1, 064. 00㎡

	17,820	(5) (6)		750 2,730 3,400 2,100 2 2,270 3,880	200 3,300 2,000 E,000	12 13	£.000	
2000	-0	6	000 (1					
	3 400 2 140 46	(8)	06 21		00 00 5	26,020		
(C) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	11.000	22.00	87 (09)	8.460 11.000				₩ W W W W W W W W W W W W W W W W W W W
A								
	4.100	31,510	5,940	19,780	<u>4.000</u>	10,000	000 6,000 12,000 155	

